366日の昔話

福娘童話集

きたかぜ と たいよう

福娘童話集　きょうのイソップ童話より

きたかぜとたいよう　QRコード

おなまえ

福娘童話集　豆本シリーズ 30

きたかぜと たいようが、どちらが つよいかで いいあらそって いました。

はなしばかり していても きまらないので、それでは 力だめしをして、たびびとの ふくを ぬがせた ほうが かちと きめよう、と いう ことになりました。

「よし、このきたかぜさまの ちからを みせて やる」

きたかぜが はじめに やりました。

きたかぜは おもいきりつよく、

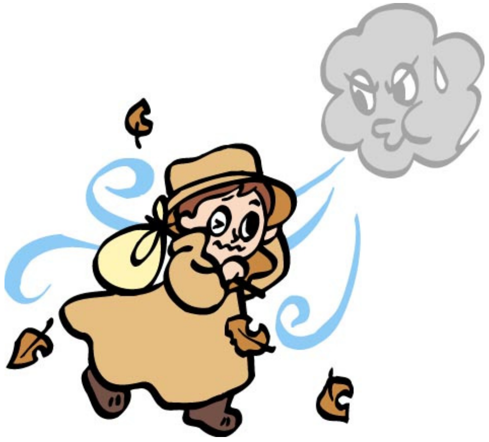
「ビューッ！」

と、ふきつけました。

たびびとは ふるえあがって、ふくを しっかり おさえました。

そこで きたかぜは、いちだんと 力を 入れて、

「ビュビューッ！」



と、ふきつけました。

すると たびびとは、

「うーっ、さむい。これは たまらん。もう 一まい きよう」

と、いままで きていた ふくの 上に、もう 一まい かさねて きてしまいました。

きたかぜは がっかりして、

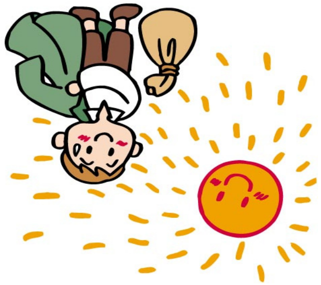
「きみに まかせるよ」

と、たいように いいました。

たいようは まずはじめに、ぽかぽかと あたたかく てらしました。

そして、たびびとが さっき 一まいよけいに きた うわぎを ぬぐのを 見ると、こんどは もっと あつい、つよい 日ざしを おくりました。

じりじりと てりつける あつさに、たびびとは たまらなくなって、きているものを ぜんぶ ぬぎすてると、ちかくの 川へ 水あびに いきました。



「人に、なにかを させるには、きたかぜの ように、むりやりでは うまくいきません。たいようの ように、あいての きもちになって かんがえれば、むりを しなくても 人は ちゃんと うごいてくれます。

おしまい。

福娘童話集　豆本シリーズ

- ももたろう
- かぐやひめ
- カチカチ山
- 花咲じいさん
- 金太郎
- 浦島太郎
- かさじぞう
- サルカニがっせん
- いっすんぼうし
- したきりスズメ
- つるのおんがえし
- 赤ずきんちゃん
- ジャックと豆の木
- あわれなあくま
- シンデレラ
- しらゆきひめ
- マッチ売りの少女
- メスウシとライオン
- ガリバーの冒険
- 眠れる森の美女
- おやゆびひめ
- みにくいアヒルの子
- にんぎょひめ
- 花のおじいさん
- はだかの王さま
- ゾウのはなはなぜながい
- ヘンゼルとグレーテル
- アリババと40人の盗賊
- ウサギとカメ
- 北風と太陽

福娘の携帯向けサイト

- 福娘童話集
  （世界と日本の昔話）
- 366日への旅
  （記念日・誕生花・誕生日）
- こどもの病気相談所
  （こどもの病気検索・対応など）
- 世界60秒めぐり
  （世界の国々の豆知識）

ＱＲコード

http://hukumusume.com